

日 本 史

(問 題)

2011年度

〈H23051121〉

注 意 事 項

1. 問題冊子および記述解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は2～9ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. 試験開始後、記述解答用紙の所定欄（2か所）に受験番号および氏名を、マーク解答用紙の所定欄（1か所）には氏名のみを記入すること。

記述解答用紙の所定欄の受験番号は正確に間違いに記入すること。読みづらい数字は採点処理に支障をきたすことがあるので、注意すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5. マーク欄ははっきり記入すること。また、訂正する場合は、消しゴムで間違いに、消し残しがないようよく消すこと（砂消しゴムは使用しないこと）。

マークする時	 良い	 悪い	 悪い
マークを消す時	 良い	 悪い	 悪い

6. 試験終了の指示がでたら、すぐに解答を止め、筆記具を置くこと。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

I 次の文章を読み、後の問に答えなさい。

日本と東アジア諸国とは政治的に国際関係が緊張した状態であっても、通交関係は緊密に続けられていたといえるだろう。ヤマト王権は5世紀のはじめから、ほぼ1世紀のあいだに、5人の王が次々と中国南朝に朝貢し、朝鮮半島南部の支配権をもつことを示す称号を得ようとした。これは中国を中心とする国際秩序である **A** 体制に入ることの意味した。倭王武は百済支配の称号を得られなかったが、すでに4世紀から百済との親密な通交があったことは明らかであった。6世紀には朝鮮半島を通じて、中国南北朝の高度な技術や様式をもつ文化が移入されたのである。中国で隋が強大な国家を築くと、推古朝は直接隋へ小野妹子を送り、煬帝が使節を派遣してくると、さらに渡来系のひとびとを留学生として派遣して、中国文化の直接的受容を行うようになった。7世紀後半には百済救援軍が齊明天皇らにより派遣されたが、白村江の戦いで大敗した。その前後に5回ほど遣唐使を派遣するが、天武・持統朝での派遣は途絶えた。

8世紀初頭に遣唐使が復活すると、派遣船は4隻となり、新羅との対立から航路は南路をとるようになったといわれるが、新羅や渤海との通交も10世紀まで盛んであった。9世紀末に菅原道真は在唐僧の報告や「旧記」を検討して、派遣廃止を建議した。これにより個人の海外渡航も禁止されたが、宋が興起し、宋商人の来航が頻繁となった。平安後期には日本商船も直接宋に渡るようになる。僧侶の入宋も盛んであった。

平清盛は瀬戸内海航路を確保し、大輪田泊を修築して日宋貿易を奨励した。鎌倉期の貿易品目は多種に及び、宋銭の輸入は貨幣経済を進展させた。13世紀末に元の建国により南宋が減じ、宋の文物移入が鎌倉文化に与えた影響は大きい。さらに2度のモンゴル来襲があっても日元間の貿易が途絶えることはなかった。

〔問〕

- 1 空欄 **A** に該当する語を漢字2字で記述解答用紙に記せ。
- 2 下線部 a との関係を示す史料はなにか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 石上神社七支刀銘文
イ 稻荷台古墳出土鉄剣銘文
ウ 隅田八幡宮人物画像鏡銘文
エ 法隆寺釈迦三尊像光背銘文
オ 神原神社古墳出土三角縁神獸鏡銘文
- 3 下線部 b に関して、帰国後に国博士となり、再度遣唐使として入唐して唐で客死した人物はだれか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 僧旻 イ 南淵請安 ウ 玄昉 エ 高向玄理 オ 吉備真備
- 4 下線部 c の天皇が没した場所はどこか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 飛鳥板蓋宮 イ 近江紫香楽宮 ウ 筑紫朝倉宮 エ 難波長柄豊碕宮 オ 飛鳥小墾田宮
- 5 下線部 d に関連して述べた文として誤っているものはどれか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 天武天皇は稗田阿礼に「帝紀」と「旧辞」を誦み習わせた。
イ 飛鳥池遺跡から発見された富本銭は、天武天皇が鑄造を命じた銅銭と考えられる。
ウ 『万葉集』や『懷風藻』に詩歌を残す大津皇子は、天武天皇の死後に謀叛の疑いで自殺に追い込まれた。
エ 持統天皇が遷都した藤原京は、畝傍山・耳成山・天香久山の三山に囲まれた地に造営された。
オ 天武天皇の没後、持統天皇は飛鳥浄御原令を施行し、翌年庚午年籍を作成した。

6 下線部 e に関連して述べた文として誤っているものはどれか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。

- ア 彼の漢詩文は『菅家文章』『菅家後集』に残る。
- イ 彼は文章博士として、私塾の弘文院を経営した。
- ウ 彼は『日本三代実録』の編集にかかわり、『類聚国史』を編んだ。
- エ 彼は左大臣藤原時平の陰謀により大宰権帥に左遷された。
- オ 彼の祖父清公、父是善らはいずれも文章博士であった。

7 下線部 f に関連して述べた文として正しいものはどれか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。

- ア 道元は法然に学んだ後入宋し、越前妙心寺を建てた。
- イ 明庵栄西は2度にわたって入宋し、只管打坐を唱えて曹洞宗を開いた。
- ウ 宋版大蔵経や釈迦像をもたらした裔然は、京都嵯峨に大覚寺を建てた。
- エ 入宋した円仁は、旅行記として『参天台五台山記』を残した。
- オ 大仏殿再興につくした僧重源は、平安末期に入宋した。

8 下線部 g に関連して、当時の主要な輸入品目を1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。

- ア 香料 イ 水銀 ウ 硫黄 エ 金 オ 扇

9 下線部 h に関連して述べた文として誤っているものはどれか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。

- ア 北条時宗の招請で、円覚寺開山となったのは宋の禅僧蘭溪道隆である。
- イ 宋から帰朝した俊芿は、台・密・禅・律兼学の道場として泉涌寺を再興した。
- ウ 大仏殿再建や禅宗寺院建立には、宋風建築様式が用いられた。
- エ 宋の工人陳和卿は、大仏を修復し大船を建造した。
- オ 北条実時の金沢文庫には、宋版の典籍類が残されている。

10 下線部 i に関連する史料を1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。

- ア 帝、之を覽て悦ばず、鴻臚卿に謂ひて曰はく蛮夷の書、無礼なる有らば、復た以て聞する勿れと。
- イ 今汝を以て親魏倭王と為し、金印紫綬を仮し、装封して帯方の太守に付し、仮授せしむ。
- ウ なんじ日本国王源道義、心を王室に存し、君を愛するの誠を懷き、波濤を踰越し、使を遣わして来朝し、連流の人を帰し、宝刀・駿馬・甲冑・紙硯を貢し、副うるに良金をもってせり。朕これを嘉す。
- エ 高麗は朕の東藩なり。日本は高麗に密邇し、国を開きて以来、また時に中国に通ず。朕が躬に至りては、一乗の使も以て和好を通ずるなし。
- オ 日本国は開闢以来、聘問を上邦に通ぜざることなし。某、幸いに国鈞を乗り、海内虞なし。特に往古の規法に遵いて、肥富をして祖阿に相副え、好みを通じ、方物を献ぜしむ。

II 次の文章を読み、後の問に答えなさい。

時代区分の一つに、鎌倉時代、江戸時代というように、政権所在地を基準として時代を画する方法がある。これ自体はあくまでも便宜的な方法ではあるが、その時々政権にとっても政庁をどこに置くかということは重大な関心事であり、とくに関東と畿内はその候補地となることが多かった。足利尊氏は、自ら再建する幕府の所在地について、鎌倉とすべきか、あるいは他所（京都）にすべきか、中原是円らに対して諮問している。その答申は以下の通りであった。

鎌倉元のごとく柳宮たるべきか、他所たるべきや否やの事

(中略)鎌倉郡は、文治に右幕下はじめて武館を構え、承久に義時朝臣天下を併吞す。武家においてはもっとも吉土と謂うべきか(中略)居処の興廢は、政道の善悪によるべし。これ人凶は宅凶にあらざるの謂なり。ただし諸人もし遷移を欲さば、衆人の情に随うべきか。

結果としては、京都の幕府が誕生することになり、鎌倉には鎌倉府がおかれた。また、幕府移転の背景として、京都が流通経済の中核都市として重要性を増しつつあり、ここを直接掌握する必要があったことも挙げられる。なお、室町時代という呼称は、Aが京都の室町に造営した室町第に由来する。

広義の室町時代は、將軍足利義昭が京都を追われた1573年までをさすが、ふつう応仁・文明の乱ごろを境にして、その後を戦国時代として区別する。この時代の室町幕府は京都・畿内を支配する一地方政権となり、全国政権としての地位を失った。

安土・桃山時代とは、織田・豊臣政権期をさす時代呼称である。安土とは、織田信長が岐阜城から移って本拠とした安土城のことである。一方の桃山時代という呼称は、豊臣秀吉が晩年に居城としたBの地が、のちに桃山と呼ばれるようになったことに由来する。

徳川家康は、北条氏滅亡後に移封されて関東を支配することになり、江戸城とその城下町の整備を行った。関ヶ原の戦いの後、征夷大將軍となった家康の覇権が確立したため、これ以降を江戸時代と呼ぶ。全国政権の所在地は、鎌倉時代以来ふたたび関東へと移った。参勤交代の制度が確立するにしたがって、全国の大名家や藩士の滞在が増え、その生活を支える商・職人が多く住む大都市として発展した江戸は、現在の首都東京のもととなった。一方畿内では、江戸とともに三都と並び称された京都、大坂も伝統工芸や経済の中心地として繁栄した。そして、江戸時代の末になって、京都の朝廷を軸とした幕末の政局の中で、二条城や大坂城がふたたび政治の表舞台にあらわれることになるのである。

[問]

1 下線部 a の内容について説明した文として正しいものはどれか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。

- ア 幕府の所在地によって政治の善し悪しが決まるので、土地の吉凶をよく判断すべきとした。
- イ 北条義時の先例があるため、幕府の所在地として、鎌倉はふさわしくないと断定した。
- ウ 源頼朝ゆかりの鎌倉がもっともふさわしいとして、幕府の所在地に鎌倉を強く推した。
- エ 鎌倉から幕府を移すかどうかについては、多数の人々の意見に従うべきであるとした。
- オ 人の運の吉凶をよく見極めたうえで、多数の人々の意見に流されてはならないとした。

2 下線部 b に関連して述べた文として正しいものはどれか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。

- ア 鎌倉公方は足利尊氏の弟である直義の子孫が代々世襲した。
- イ 関東管領は、南北朝時代後半以降、畠山氏が代々世襲した。
- ウ 関東8か国と伊豆・駿河を管轄し、のち陸奥・出羽も支配した。
- エ 鎌倉公方足利成氏は、上杉憲実を謀殺した後、古河を居所として活動した。
- オ 鎌倉公方足利持氏は、永享の乱に敗れて自殺した。

3 下線部 c に関連して、15世紀後期以降、幕府や大名などが出した各種貨幣の通用基準を定めた法令を何というか。漢字3字で記せ。

4 Aに該当する人名を記せ。

5 下線部 d で戦乱中の京都を避けて西国に滞在し、肥後菊池氏や薩摩島津氏に招かれ儒書を講じた禅僧は誰か。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。

- ア 桂庵玄樹 イ 万里集九 ウ 瑞溪周鳳 エ 南村梅軒 オ 絶海中津

- 6 下線部 e の築城よりも後に織田信長が行ったことはどれか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 長篠の戦いで武田勝頼を破った。 イ 伊勢長島の一向一揆を滅ぼした。
 ウ 石山本願寺を退去させた。 エ 比叡山延暦寺の焼打ちを行った。
 オ 「天下布武」印を用い始めた。
- 7 B に該当するのはどれか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 淀城 イ 伏見城 ウ 名護屋城 エ 大坂城 オ 聚楽第
- 8 下線部 f について述べた文として誤っているものはどれか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 徳川家光のとき、武家諸法度の寛永令で制度化された。
 イ 将軍が課す軍役の一環であり、主従関係を確認する意味があった。
 ウ 大名行列や江戸の藩邸の出費が、大名の財政窮乏の原因となった。
 エ 徳川吉宗のとき、上げ米のかわりに江戸在府期間が短縮された。
 オ 文久の改革のとき、江戸在府期間が延長された。
- 9 下線部 g に関連して、江戸の市街地の拡大と大改造のきっかけとなった「振袖火事」の時の将軍は誰か。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 徳川家光 イ 徳川家綱 ウ 徳川綱吉 エ 徳川家宣 オ 徳川家継
- 10 下線部 h に関連して述べた文として正しいものはどれか。1つ選んで、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 京都所司代となった会津藩主松平容保は、尊攘派の取り締まりを強化した。
 イ 三条実美ら急進派公卿7名は、禁門の変で京都を追放されて長州へ逃げ落ちた。
 ウ 徳川家茂は、第一次長州戦争で幕府軍の快進撃が続くなか、大坂城で病死した。
 エ 徳川慶喜による大政奉還の上表の後、討幕派は王政復古のクーデターをおこした。
 オ 鳥羽・伏見の戦いでは、旧幕府軍は二条城から出撃して京都へせまる新政府軍と戦った。

Ⅲ 次の史料を読み、後の問に答えなさい。

史料1（親任式後の首相談話）

大変歓迎を受けてありがたいわけだが、余り吾輩^aに期待すると失望するぜ。これでも、もう十年早く推薦に預つたら相当働けたと思ふがね。年を取ると、いろいろ周囲の事情が複雑になつてね、方々に引^bつかかりがあるし、悪く言へば情実纏綿だからな、なかなか身動きが自由にならん。余り期待すると失望するぜ。

史料2（『東京朝日新聞』）

此の新内閣は、原内閣に比し形の上から云へば、総理の地位に立つものが無爵の実力者から有爵の凡人^{かわ}に更つた迄である。（中略）結局華盛頓会議^{ワシントン}を了り、引続き来議^こ会に臨んで前年来の懸案を始末し、茲に当面の重責^{おもむ}を遂げ、徐ろに退却の準備を為して内閣を投出^dすに至るであらうと、早くも予測されて居る。

史料3（犬養毅首相のラジオ演説、1932年5月1日）

今日の我が国は実に内憂外患並び至ると云ふ有様である。即ち極端の右傾と極端の左傾である。両極端は正反対の体^e形なれど、実は其間隔は毫髪^との差であり、俱に革命的進路を取るもので、実に危険至極である。

史料4 (『西園寺公と政局』)

近衛は七時五十五分に参内し、八時十二分に御前を退り、八時五十分まで木戸内大臣と要談をして、宮中を退った。さうして荻窪の家に帰つて、まづ陸軍大臣、海軍大臣、外務大臣を決め、その三人を集めて、早速根本国策の検討をして、もし三人——総理を併せて四人の意見が一致すれば、いよいよ本格的に組閣に乗り出す。(中略)(一九四〇年七月)十九日の午後四時頃から荻窪の近衛邸で陸海軍、外務、総理——まだ無論任官してはゐないけれども——が具体的意見の交換をやり、八時四十分までかゝつて漸く意見が一致して散会した。

史料5 (『朝日新聞』)

新日米安全保障条約は本日批准書の交換を了し、効力を発生しました。私は責任ある政府の首班として今日まで世の毀誉褒貶を顧みず、一身をなげうって、ひたすら国の興隆と国民の幸福のため微力を傾けました。(中略)私は良識ある国民と共に、深く新条約の成立を喜びます。(中略)しかるにこのたび集団的暴力により、国会の内外において、議会政治を破壊するがごとき行動をなす者が出現し、国の秩序を乱すに至ったことは、私としても誠に遺憾に存じます。

〔問〕

- 1 下線部 a が組閣した内閣に関する記述として、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
 - ア 爵位をもたず、衆議院に議席をおかない首相は、平民宰相と呼ばれた。
 - イ この内閣は陸相、海相、外相を除く全閣僚が立憲政友会会員であった。
 - ウ この首相は、普通選挙制の導入に積極的であった。
 - エ この内閣は、社会主義思想に寛大な姿勢をとった。
 - オ この内閣は、日英同盟を外交の機軸に据え、アメリカよりもイギリスとの協調を重視した。
- 2 下線部 b に関連して、第2次桂内閣が発布した戊申詔書の内容として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
 - ア 爾臣民、(中略)進テ公益ヲ広メ、世務ヲ開キ、常ニ国憲ヲ重シ国法ニ遵ヒ、一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ、以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スヘシ
 - イ 天子は文武の大権を掌握するの義を存して、再中世以降の如き失体なからんことを望むなり
 - ウ 苟モ国際法ニ戻ラサル限り、各々権能ニ応シテ一切ノ手段ヲ尽スニ於テ、必ス遺漏ナカラムコトヲ期セヨ
 - エ 宜ク上下心ヲ一ニシ忠実業ニ服シ勤儉ヲ治メ、惟レ信惟レ義、醇厚俗ヲ成シ華ヲ去リ実ニ就キ荒怠相戒メ自彊息マサルヘシ
 - オ 若シ仍ホ故サラン躁急ヲ争ヒ事変ヲ煽シ、国安ヲ害スル者アラハ、処スルニ国典ヲ以テスヘシ
- 3 下線部 c に関連して、九カ国条約が結ばれることによって、日本が廃棄した協定の名称を記述解答用紙に記せ。
- 4 下線部 d に関連して、この内閣に続く3つの内閣を成立順に並べたものとして正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
 - ア 高橋是清内閣—第2次山本権兵衛内閣—加藤友三郎内閣
 - イ 清浦奎吾内閣—第2次山本権兵衛内閣—加藤高明内閣
 - ウ 加藤友三郎内閣—第2次山本権兵衛内閣—清浦奎吾内閣
 - エ 加藤友三郎内閣—清浦奎吾内閣—第2次山本権兵衛内閣
 - オ 高橋是清内閣—清浦奎吾内閣—加藤高明内閣

- 5 下線部 e に関連して、演説時までの出来事として、誤っているものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 日満議定書の調印
 - イ 第一次上海事変の勃発
 - ウ 血盟団事件の発生
 - エ リットン報告書の公表
 - オ 満州国の建国
- 6 下線部 f に関連する記述として、正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 世界情勢ノ急変ニ対応シ、且速カニ東亜新秩序ヲ建設スル為、日独伊枢軸ノ強化ヲ図ル。
 - イ 東亜及隣接島嶼ニ於ケル英仏蘭葡殖民地ハ当面東亜新秩序ノ範疇ニ包含セザルトス。
 - ウ 対蘇關係ハ之ト日満蒙間国境不可侵協定交渉ノ不調ヲ想定シ、懸案ノ急速解決ヲ追求セス。
 - エ 爾後支那内部ニ対スル政治的諸施策ヲ行ハズ、南京政府支援ノ方針ヲ再検討ス。
 - オ 支那事変処理ニ関シテハ作戦ノ徹底並援蔣諸勢力ノ遮断ニ重点ヲ置ク。
- 7 「史料4」に関連して、この内閣期に設立、改称したものとして、誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 大政翼賛会
 - イ 大日本産業報国会
 - ウ 大日本婦人会
 - エ 隣組
 - オ 国民学校
- 8 下線部 g に関連して、この条約に含まれない条項はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 日米両国は、武力攻撃に抵抗するそれぞれの能力を、憲法上の規定に従うことを条件として、維持し発展させる。
 - イ 日米両国は、この条約の実施に関して随時協議する。
 - ウ 日米両国は、自国の憲法上の規定及び手続に従って、共通の危険に対処するように行動することを宣言する。
 - エ 米国の陸、空、海軍は、日本国の内乱・騒擾を鎮圧するためにも出動することができる。
 - オ この条約が十年間効力を存続した後は、いずれの締約国も、他方の締約国に対しこの条約を終了させる意思を通告することができる。
- 9 下線部 h は誰のことか。その人物の名前を漢字で記述解答用紙に記せ。
- 10 下線部 i に関連する記述として、正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 条約批准の採決のため、自衛隊が衆議院に導入された。
 - イ 新安保条約反対の抗議行動は1週間ほどで収束した。
 - ウ 社会・共産両党はともに安保改定阻止国民会議に加わった。
 - エ デモなどの影響で、アメリカ大統領の訪日が中止された。
 - オ 条約批准案の参議院での議決は、混乱の中で強行された。

IV 次の英文はエドウィン・ライシャワーの *The Japanese Today* の一節である。ここでは明治維新以後の政治・法律の動向に言及されている。次の文章を読み、後の問に答えなさい（文章は適宜に変更されている）。

One of the original leaders of the Meiji Restoration, a man named Itagaki Taisuke from the Tosa domain⁽¹⁾ in Shikoku, fell out with his colleagues in 1873⁽²⁾ and, returning to Tosa, formed his samurai supporters into a political party⁽³⁾, which was soon joined by urban merchants and peasant taxpayers. Drawing its ideas from liberal French thought⁽⁴⁾, this group came to be known as the “freedom and people’s rights movement”⁽⁵⁾. A second popular party, which gained considerable support from the rising business community, was founded by Okuma Shigenobu, another government leader, who was ousted by his colleagues⁽⁶⁾ because he had advocated immediate adoption of the British parliamentary system. These two movements were the start of lasting streams in Japanese politics that are still discernible today.

When Okuma was dropped, the government issued a promise in the Emperor’s name that a constitution would be in force by 1890. Ito Hirobumi⁽⁷⁾, a former samurai from Choshu, took the lead in a detailed study of European systems, particularly the conservative German one. He also experimented carefully with elements in the proposed new system. After much meticulous preparation, the new constitution⁽⁸⁾ was finally issued in 1889.

〔問〕

- 1 下線部(1)の藩の出身者でない人物はだれか。次の中から1人選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 中岡慎太郎 イ 坂本竜馬 ウ 武市瑞山 エ 岩崎弥太郎 オ 久坂玄瑞
- 2 下線部(2)の年の出来事を1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 台湾出兵 イ 日清修好条規の締結 ウ 樺太・千島交換条約の締結
エ 秩禄奉還の法の制定 オ 廃刀令の発布
- 3 下線部(3)に関連して板垣退助が参加し、結成した政社を次の中から2つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 愛国社 イ 交詢社 ウ 嚶鳴社 エ 立志社 オ 玄洋社
- 4 この英文で論じられている政党に対抗して結成された政党の名前を漢字で記述解答用紙に書きなさい。
- 5 岩倉使節団と共にフランスに渡り、下線部(4)の導入に力を尽くした人物を1人選び、マーク解答用紙の該当記号にマークせよ。
ア 植木枝盛 イ 森有礼 ウ 中江兆民 エ 大井憲太郎 オ 小野梓
- 6 下線部(5)が起きた時期のいわゆる激化事件と関係のないものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 福島事件 イ 群馬事件 ウ 加波山事件 エ 秩父事件 オ 岐阜事件

- 7 次の出来事のうち下線部(6)の政変の後に起こったものを1つ選び、マーク解答用紙に該当記号をマークせよ。
- ア 民撰議院設立の建白書が、左院に提出された。
 - イ 不平武士の一味によって、大久保利通が暗殺された。
 - ウ 集会条例が發布された。
 - エ 琉球漂流民殺害をめぐって、軍隊を台湾に派遣した。
 - オ 大井憲太郎らは朝鮮の保守的政府を武力で打倒しようとくわだてたが、事前に大阪で検挙された。
- 8 憲法起草において下線部(7)は、ヨーロッパの多くの法学者に大きな影響を受けたが、その中に含まれない人物を1人選び、マーク解答用紙の該当記号にマークせよ。
- ア R. Gneist イ T.E. Hoffmann ウ L. Stein エ A. Mosse オ H. Roesler
- 9 下線部(7)の人物についての説明として誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 初代枢密院議長に就任した。
 - イ 『憲法義解』や『憲法撮要』を著した。
 - ウ 満韓交換論を唱えた。
 - エ 日露戦争後、初代韓国統監を務めた。
 - オ 安重根によってハルビンで暗殺された。
- 10 下線部(8)の内容に該当しないものを1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 天皇は神聖不可侵であり、国家元首として統治権を総攬する。
 - イ 天皇は陸海軍を統帥する。
 - ウ 天皇は法律の裁可・公布・施行の権限を有する。
 - エ 天皇が發布する緊急勅令は、議会の承諾がなくとも効力を持ち続ける。
 - オ 天皇は宣戦布告、講和条約締結の権限を有する。

〔以 下 余 白〕